

差しこむ光を生かして、思いついたことを箱の中に楽しく表現しよう。

のぞいてみると

作品づくりのオススメポイント

- ハサミやテープがなくても簡単に厚紙製の箱が組み立てられます。
- 箱の中を確認しながら飾り付けができます。
- 完成した作品をみんなでのぞきあい表現の違いや工夫の方法を話あってみましょう。



用意するもの



- のぞいてみるとB
- ねんど板
- ヘラ
- はさみ
- カッターナイフ
- 絵の具
- のり(ボンド)



1 折りたたんで箱を組み立てます。

POINT 箱は、折り曲げて差し込むだけで出来上がります。



2 キリやカッターナイフで箱に穴をあけます。

POINT 箱の中をのぞき穴から差し込む光を確認しながら仕上げましょう。



3 のりなどで折り紙を貼って箱の中を飾ります。

POINT 光の差し込む穴をふさがないように注意しましょう。



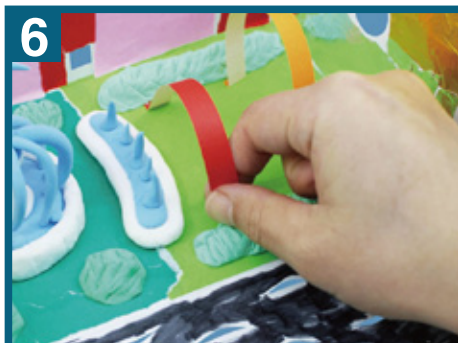
4 ねんどに絵の具をまぜて色ねんどにします。

POINT 白いねんどに着色して仕上げてもかまいません。



5 ねんどを使って箱の中を飾ります。

POINT 穴からのぞいて、飾りの位置を調整しましょう。



6 穴からのぞいた時の見え方を工夫しながら仕上げます。

POINT 箱を開きながらすると作業しやすくなります。



7 箱の外側も折り紙を貼って飾り完成です。

POINT 箱にのりを塗ると、そったり曲がったりすることがあります。

